

# 感染症発生状況

令和元年7月11日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和元年7月1日（月）～7月5日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】340名 【職員】10名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】68名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数57名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：**熱（190名）**、咳・鼻水（58名）、下痢・腹痛（52名）、嘔気・嘔吐（15名）

疾病別：**手足口病（44名）**、胃腸炎（26名）、気管支炎・肺炎（7名）、ヘルパンギーナ（6名）

【職員】症状：熱（3名）、嘔気・嘔吐（2名）、頭痛（1名）

疾病別：胃腸炎（2名）

**ヘルパンギーナ、手足口病は夏かぜウイルスの流行の兆しです。ロタウイルス性下痢やウイルスが特定できない感染症などの流行があります。**

**お泊り保育のシーズンです。食べ物による胃腸炎に注意しましょう。**

## 【症状別の発生状況】

**手足口病** 盛南、都南地域で減少。厨川、河南地域で増加しました。

**胃腸炎** 厨川、河北、河南地域で減少。玉山、都南地域で増加しました。

**気管支炎・肺炎** 都南地域で減少しました。

**ヘルパンギーナ** 盛南、都南地域で減少。厨川、河南地域で増加しました。

## 【県の状況（6/24～6/30）】

手足口病は前週より増加し、二戸地区では警報値（定点当たり患者数5人）を超えました。本疾患は、口の中や手足に水疱性の発疹が現れるウイルス感染症であり、幼児を中心に夏季に流行します。予防には、患者との濃厚接触やタオルの共用を避け、手洗いを励行することが重要です。

感染性胃腸炎は前週より減少しましたが、ノロウイルス等による集団感染事例は、昨年度同期と比較してかなり多くなっています。保育所等では、引き続き注意が必要です。

夏休みを利用して海外へ渡航する方は、感染症に対する正しい知識と予防法を身に付ける必要があります。厚労省検疫所等のホームページで渡航先の情報を確認しましょう。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】